

国内実態調査報告書

テーマ : 課題演習 I・II
ゼミ名 : 斯波 照雄ゼミ
調査日 : 2019年8月1日(木)～8月3日(土)
調査先 : 松江市役所、松江市内観光施設
授業科目名 : 課題演習 I・II
参加学生数 : 6人(2年生)、7人(4年生)

調査結果

2019年度斯波ゼミ(課題演習2年生、演習4年生)では調査対象都市としてゼミ生が選出した松江市の調査合宿を2019年8月1日から3日に行った。

1日朝東京駅、品川駅、新横浜駅から新幹線で出発し岡山駅で特急八雲に乗り換え13時半過ぎに松江に到着し、15時より松江市役所でのヒヤリングに臨んだ。

松江市は週末に大きな祭りを控え、その準備に多忙であるにもかかわらず、松江市産業経済部、観光振興部では商業及び観光の現況について、周到的な資料準備のもと概要を説明して下さり、学生の質問に丁寧に答えて下さった。

2日目には県立図書館で資料を閲覧し、観光と商業それぞれ分かれて、松江城、小泉八雲記念館等市内観光施設、隣接温泉地の宍道湖温泉や玉造温泉の現状を見学するとともに、中心市街地の各商店街の見学を行った。また、夕刻全員で今回の調査のこの時点での成果をお互いに報告しあい、今後の報告書作成のスケジュールを確認した。

3日目には市役所での話にあった地域間協力による観光客増という観光戦略と関連して、松江からJRとバスで約1時間半の時間距離にあり、山陰地方への観光客が多く訪れる出雲大社へ出かけ、現状を確認し、15時台の特急で松江を出発し岡山経由新幹線で22時過ぎに帰京した。